

事務事業調書 平成23年度	No 550	課名 公園緑地課	起案者 前田龍一
事業種別 施設管理		係名 花とみどりの係	決裁者 石川勝己
事務事業名 公園補修事業	区分 継続	業務一覧No	
		他係名	
		他係業務一覧No	

### 1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり		予算科目(会計)	一般会計
	1 緑		予算科目(款・項・目)	40-20-10
	2 公園・緑地		総合計画以外の計画	
	2 公園の利用拡大		関連する総合計画の施策	
1 既存公園の改修及び利用規準の見直し				
性質区分	市の内部事務事業		法定受託事務	無
根拠法令	無			
実施方法	直営	委託先		
実施期間	開始	経過	終了	期間
公約・議会答弁	無			
陳情・市民要望	無			

### 2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	公園利用者が	~になる	安全で安心して利用できる公園になる
事務事業の内容	公園内にある施設等の改修・修繕をします。			
事務事業進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊具等施設の改修：H17-16件 H18-11件 H19-11件 H20-16件 H21-26件 H22-14件</li> <li>遊具等施設の修繕：H17-249件 H18-205件 H19-239件 H20-213件 H21-233件 H22-180件</li> </ul>			
改善・対策の履歴	遊具等施設で木造等の比較的簡易の施設は、現場作業員にて修繕を対応したことにより、迅速な対応とコストの削減が図れました。			
環境配慮の視点	環境目標○-基本的施策○-具体的施策○			

### 3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	
総事業費 f=a+d+e	75,535	68,852	64,635	62,711	65,153	56,583	68,152	
財源計 a	64,240	57,557	52,587	50,663	52,352	43,782	55,351	
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0	1	0	0
	一般財源	64,240	57,557	52,587	50,663	52,351	43,782	55,351
受益者負担金	0	0	0	0	1	0	0	
職員人件費 d	11,295	11,295	12,048	12,048	12,801	12,801	12,801	
内訳 従事職員数	1.50	1.50	1.60	1.60	1.70	1.70	1.70	
人事課予算分人件費 e	0	0	0	0	0	0	0	

4 求める成果を得るための活動

				年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動	活動①	活動名 (活動内容)	公園内施設改修	見込(単位)	0.00	0.00	0.00	0.00
				実績b(単位)	0.00	0.00	0.00	
		指標名(単位)	件(件)	活動の総事業費f 実績	0	0	0	
				単位コストg=f÷b 実績	0.00	0.00	0.00	
	活動②	活動名 (活動内容)		見込(単位)				
				実績b(単位)				
		指標名(単位)		活動の総事業費f 実績				
				単位コストg=f÷b 実績				
	活動③	活動名 (活動内容)		見込(単位)				
				実績b(単位)				
		指標名(単位)		活動の総事業費f 実績				
				単位コストg=f÷b 実績				

5(1) 成果の目標と実績

		指標名・指標式(単位)	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
成果	成果1	事故件数(件)	見込(単位)	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績(単位)	0.00	0.00	0.00	
			達成状況	達成	達成	達成	
			目標成果指標値	0.00	目標達成年度		
	成果2	指標名・指標式(単位)	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
			見込(単位)				
			実績(単位)				
			達成状況				
		目標成果指標値	目標達成年度				

5(2) 成果1、2以外の成果

成果	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入	
	迅速な修繕補修作業により、公園利用者が安全で安心して利用できます。	

6 単位コストと成果の分析

分析	項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
	単位コスト	
	成果1,2	毎週のパトロールや定期的な点検、現場作業員の見回り等により、遊具等施設の不具合が迅速な対応で修繕・更新できましたので、遊具等施設の事故がありませんでした。

7 所属長の改善案

改善	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する	
	都市施設協会の月曜毎のパトロールや日常管理により施設の不具合等が早期発見でき迅速に対応できました。今後は、施設の維持保全方法の検討を行い、適正な時期の修繕・更新計画を作成します。	

8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	公園利用者の安心・安全を確保するため継続します。